



2010-2011 RI President
Klinginsmith Ray



2010-2011 D.2640 Governor
Mariko Yoneda

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Main Contents

RI 会長紹介・RI 会長メッセージ
ガバナー就任ご挨拶
直前ガバナー挨拶
直前ガバナーへの謝辞
情報規定について 西尾情報規定委員長
地区組織図・地区組織表
ガバナー補佐紹介・クラブ会長幹事紹介

2010-2011

7

NO.1



レイ・クリングスミス

Ray Klingensmith

米国ミズーリ州カークスビルRC

2009-10年度国際ロータリー会長エレクト
2005-06年度ロータリー財団副管理委員長
2002-06年度ロータリー財団管理委員
1985-87年度国際ロータリー理事
1975-76年度地区ガバナー

レイ・クリングスミス氏は米国ミズーリ州カークスビルの弁護士で、主に、商法、会社法、不動産法、遺産計画法を専門としています。22年間勤務したカークスビルのトルーマン州立大学(旧ノースイースト・ミズーリ大学)では、総合弁護士および経営学の教授としての職を最後に1995年8月に退職しました。大学が一般教養と科学を軸とする教育機関へ移行した5年間に、管理学部長を務めた経験もあります。大学の職務を退職後は、2001年から2004年までの4年間、アデア郡政委員となりました。

1971年からメーコン・アトランタ州立銀行の理事、1989年にミズーリ州議会が設立したミズーリ・ファミリー・トラストの初代管理委員を務めました。シャリトン・バレー障害者協会では1982年の設立当初から会長に就任し、1988年にミズーリ州知的障害者のための計画審議会から保護者・介護者賞を授与されました。ボーイスカウト米国連盟グレートリバー支部の理事を務めた経験もあり、成人ボランティアとしてシルバー・ビーバー賞を受賞しています。カークスビルの統一メソジスト教会に所属しており、教会でもリーダー的役割を任されてきました。

1961年にロータリアンとなって以来、地区ガバナーを経て、1998年規定審議会(インド、ニューデリーで開催)ならびに2008年ロサンゼルス国際大会委員会の委員長として、RIに奉仕してきました。1985-87年度にRI理事となり、1986-87年度には理事会執行委員会の委員長を務めました。2002年にはロータリー財団管理委員、2005-06年度には副委員長、また2005年から2008年まで未来の夢委員を務めました。また、大口寄付者でもあり、財団の功労表彰状と特別功労賞を受賞しています。

配偶者のジュリー夫人は、メーコンとカークスビルの小学校で教鞭をとっていました。また、カークスビル地域の職業センターで子供の発育を支援するプログラムのコンサルタントも務めていました。クリングスミス夫妻にはレイさんとカートさんの2人の子供と、モルガンさん、グラントさん、シドニーさんの3人の孫がいます。



米田 真理子

Mariko Yoneda

堺フェニックスRC

1949年5月1日生

● 学歴

大阪府立大手前高等学校卒

大阪大学薬学部薬学科卒

● 職歴

1972年 大阪大学附属病院薬剤部

1980年 米田薬局開局(堺市)

1989年 (株)東湖代表取締役

2001年 (有)イーストレイク代表取締役

〔(社)堺市薬剤師会副会長等公職多数〕

● ロータリー歴

1997年 堺フェニックスRC 入会

1998年 クラブ国際奉仕委員長

1999年 クラブ副会長

2001年 クラブ幹事

2002～05年 地区米山記念奨学委員

2003年 地区ポリオプラス委員

2006年 クラブ会長

地区会員増強退会防止委員

2007年 地区米山奨学事業委員長

2008年 地区米山奨学事業委員長

2008年8月 ガバナーノミニー確定宣言

2009年7月1日 ガバナーエレクト就任

2010年7月1日 ガバナー就任

* ベネファクターMPF2回大口寄付者

* 米山功労者メジャードナー

2010-2011年度RI会長メッセージ(テーマと会長賞)

ロータリーとは何か。ロータリー・クラブとは何をする団体なのか。ロータリアンは、会員候補者やロータリーに関心を持っている人々からこういった質問をよく受けますが、簡潔に数分で、しかも効果的に答えるのは難しいものです。

ロータリーの第一標語である「超我の奉仕」は私たちの利他的な性質をとらえてはいますが、先の2つの質問に答えてくれるものではありません。そこで私は、「ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること」「ロータリアンにロータリーの原則の重要性を再確認してもらうこと」、この2つの目標を満たす簡潔なテーマを探す決心をいたしました。

そして適切な言葉を探す上で、四大奉仕部門を再検討していたところ、クラブ奉仕と職業奉仕はどちらも人生を謳歌し、善き市民となるよう私たちを導いてくれるものであると気づいたのです。また、社会奉仕と職業奉仕を合わせること、地元地域社会をより住みやすく、働きやすい場所にする事ができるでしょう。一方、国際奉仕は、国や大陸を異にする海外のクラブと協力し、世界理解、親善、平和を広め、世界をより良い場所にするための機会を、私たちに与えるものです。

ロータリーが、ロータリー・クラブの連合体であると同時に、奉仕の精神から成り立っていることを忘れてはなりません。私たちは、「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」というロータリーの中核となる価値観を分かち合う必要があるのです。ロータリーの真髄を表す多くの語句を検討した結果、ロータリーの現在の使命を表し、私たちの業績を強調するために、私たちが得意とすること、すなわち、次のテーマを最終的に選びました。

地域を育み、大陸をつなぐ

この簡潔な語句が、ロータリアンとしての私たちの存在と私たちの活動を的確に言い表すものであると賛同していただけることを願っております。ロータリーは世界でも比類のない優れた組織です。私たちは、地元地域社会の精神とリソースを育てています。また、住みやすく働きやすい世界をつくるために、世界中の人々の善意をつないで協力と支援を得ることにかけては、世界でも私たちの右に出る団体はないでし

よう。エド・カドマン元会長の言葉どおり、「ロータリーは、画一化ではなく、結束である」のです。ロータリアンである私たちは、誠に恵まれています。

2010-11年度会長賞を検討するにあたって、私はこれと同じ哲学を用いました。私は四大奉仕の各部門が等しく重要であるという考えに基づき、クラブが四大部門のすべてにおける成果を確認することができるよう、質問形式による新しい表彰プログラムを設けました。さらに、この表彰とは別に、年次会長賞を何度も受賞し続けているクラブのチャレンジ精神に応えるために、さらに上のレベルの特別賞も加えることにいたしました。

私たちが親睦と奉仕のレベルアップを図り、1910年に初のロータリー大会を開催した国際ロータリーを奉仕の第二世紀に向けて前進させていく中で、この質問形式を用いた新しい用紙がクラブと地区ガバナーの皆さまに役立つものとなることを願っております。



レイ・クリンギンズミス
2010-2011年度 国際ロータリー会長





2010-2011年度 ガバナー

米田 真理子

Mariko Yoneda

GOVERNOR MESSAGE

皆様のクラブが大きく、豊かに、
大胆になることを願って。

ごあいさつ

謹啓 クラブ会長殿、クラブ幹事殿におかれましては、ますますご清祥のことと存じ上げます。新年度運営に大きな夢を懐かれて7月1日のスタートラインに立たれたこと、真に大賀に存じます。2009年12月5日6日の一泊2日会長エレクト勉強会ならびに3月7日の会長エレクト研修セミナー・5月9日の次年度のための地区協議会にて、会長殿ならびに多くの会員の皆様のご出席を得て、新年度のための研修の実をあげられましたことに、敬意を表したいと存じます。

国際ロータリーの地区における役員であるガバナーは地区内のクラブ会長ならびに幹事に対して「ガバナー月信」英文では「GOVERNOR MONTHLY LETTER」を発信することがガバナーの任務として国際ロータリー細則15.090に定めております。国際ロータリーの役員であるガバナーが「ロータリークラブの代表権者」である地区内のクラブ会長・

幹事に対して発信する「親書公文書」であり毎月1回、最後の月に2回、計13回発信させていただきます。

さて、RI会長レイ・クリンギンスミス氏は先に掲載いたしましたように新年度のRIテーマを「地域を育み、大陸をつなぐ」と掲げられました。今年度のガバナー地区方針を

「今を大事に行動し、ロータリーの未来を築こう」

と、私は提言いたしました。

今、この一瞬を大切に我利我執を忘れて行動し、会員一人一人が少しでもロータリーの未来に向かって行動しながら進み、奉仕の理想にさらに近づくことを2010-2011年度の地区方針といたします。

ロータリーが誕生したとき、ポール・ハリスはその発展と存続のために、社会に対する貢献(シカゴ市民に対する)という

一頂を入れました。そしてそのことが105年を経た今も120万人も会員を有する世界最大の奉仕団体となる礎になったことは誰もが否定しない事実であります。

ロータリーの原点である親睦と奉仕という二本柱について考えるとロータリアンたるものなすべきことはただ一つそれは積極的に行動を行う、行動するロータリアンActive Rotarianたれ。

先ず1番目 個人的な活動においては自己の企業または専門職業においてロータリーの基本理念である崇高な職業倫理と多方面の奉仕を自薦しなければなりません。ロータリアンが倫理訓に記されたロータリーの諸原則を単に語るだけでなくどこまで実践するかにあります。会員はロータリーのバッジを着け、これを信用と奉仕の象徴にしなければなりません。

2番目 クラブの活動においては、クラブがどのような価値を持つかはクラブの会合に積極的に参加するかどうかの行動にかかっています。クラブの会合で提起される問題について積極的に取り組み、そして自分の企業または専門職業について語る機会を与えねばなりません。

3番目 自己の職業分野において高度な倫理基準と奉仕の理念の徹底を行うこと。

最後に、ロータリアンはその地域社会において積極的な行動を取らねばなりません。

さてロータリー通解でガイ・ガンディカーは【親睦】についてはロータリー運動そのものではなく、ロータリーという植物が根をはり、成長するための最上の土壌であると言っています。私たちは親睦と親睦活動を混同していることが多いのです。親睦会やゴルフ会に参加することは親睦活動に参加することでロータリーの親睦とは違った次元であります。

親睦はロータリー運動を成立させる必要条件ですが、親睦活動はクラブ奉仕に属する分野にあります。

ロータリーにおける「親睦」「友愛」「友情」は奉仕の心を作り出すための例会における諸活動であり、例会の場で職業上の情報交換を通して分かち合いの心・友情を育み、人生道場により奉仕の心を育むのであります。

例会におけるすべての活動の前提条件になるのが親睦であります。例会で学んだことを奉仕活動として実践する場が職場地域社会・国際社会であり、この親睦を深める最適の場所が毎週一回の例会の場であります。ロータリー運動においてロータリアン同士の友愛の心に裏打ちされたすべての行動を【親睦】と呼ぶべきだと考えます。

友愛の心が育まれた例会を通して、ロータリアンがお互いに切磋琢磨し、自己研鑽に努めることで、ロータリーの言う「親睦」が尚一層深まり、奉仕の心が高まり、行動になっていくのです。

米山梅吉氏は【ロータリーの例会は人生道場】【お互い切磋琢磨して自己研鑽に励む貴重な修練の場】と言っているのを、皆様は何回と無く伝え聞いておられると思いますが、まさにこのとおりであります。

会社の運営は限られた時間の中、いかに有益な情報を効果的に提供するかを考えるし、その行動を起こします。クラブの指導者の責務は会員に感動を与え、向上心を満足させ、ロータリーに入ってよかったと言う機会を持っていただくことにあります。会長の時間・各種の報告・卓話、それぞれがロータリー運動の高潔な感動を与える内容であってこそ例会の意義があります。例会で学んだ奉仕の理想を職場・地域社会に自薦することがロータリーの会員たる大きな役割であります。

このようなロータリーの本質を正しく理解しないまま、例会を単なる食事会と錯覚し、これをロータリーライフと称する誤解が、会員減少に繋がっているのではと考えます。

例会の場で分かち合いの心・友愛の心を育み、自己研鑽を計り、その結果生まれた奉仕の心が【入りて学び】であり、例会で学んだことをコミュニティで行動実践するのが【出でて奉仕せよ】であります。

今を大事に行動し、そして私たちの次の世代にも引き継がれる素晴らしいロータリースピリッツを未来に残していこうではありませんか?ロータリー200年を目指して。

地区キーワード 「育もう、友愛の心」

村上有司直前ガバナーが提唱された2009-2010年度「縁づくり」によって培われたロータリーの縁による友愛の心を2010-2011年度は育み、会員が友愛の心をもってロータリーの未来を目指し、国際ロータリーに広がる人類皆同胞の心を育て、奉仕の理想を五大奉仕部門で実践する。

以上を理解していただき、新年度への取り組みを、前年踏襲だけに終わらずに積極的果敢に活動していただきたい。そのためには2010-2011年度ガバナーとして、可能な限りの支援をする所存です。

国際協議会にて



RI会長レイ・クリンギンスミス氏ご夫妻とともに
ガバナー米田真理子と長女 山田真樹（堺フェニックスRC所属）

地区大会について

今年度は年度前半で開催いたします。

開催場所

2010年11月6日 全日空ゲートタワーホテル大阪
2010年11月7日 堺市泉ヶ丘ビッグ・アイ
大阪府国際障害者交流センター



国際障害者交流センター(愛称ビッグ・アイ)は、自立、参加、そして交流…新しい時代のノーマライゼーションのために「国連・障害者の十年」を記念して、全国の障害者の「完全参加と平等」の実現を図る

シンボリックな意味を持つ施設として、厚生労働省が整備しました。

月信について

印刷物は郵送いたしません。Web月信でホームページ

<http://www.rid2640g.org/>

に掲載します。

クラブ会長・クラブ幹事殿宛に親書公文書としてメール配信で各クラブ事務局に毎月送信させていただきます。ガバナーメッセージの活用については会長・幹事殿にお任せいたします。



2009～2010年度
ガバナー 村上 有司

2009～2010年度は、特別な1年間でした。国際ロータリー第2640地区のガバナーとして、多くの方々の御指導と御協力を得て、大役を終えることが出来ました。深く感謝申し上げます。

“歴史に学び 変革と進歩を”との御旗の下、地区活性化を進めてきました。ポール・ハリスは、「昨日より今日、今日より明日、ロータリーは変わらなければならない」と100年前に述べていますが、“変革と進歩”なくして組織は維持出来ません。しかし、最近のロータリーは、変革の名の下に本質まで変える傾向があり、それが“ロータリー離れ”の原因になっているような気がします。歴史を紐解いて、

ガバナー年度を振り返って

“ロータリーの本質”を考えてみると、1905年2月23日、シカゴのうす暗い事務所で、ポール・ハリスが3人の友達に「胸襟を開いて語り合える人生の友達をつくりたい」と熱心に語りかけた言葉に行き当たります。地区活動キーワードとして取り上げた“縁づくり”であります。

1年間色々の活動がありましたが、二～三について述べます。

先進ロータリー国は会員減少に苦悩していますが、我地区も例外ではありません。最近10年間は毎年100人前後の会員が減少し、2009年7月の地区会員は2233人になりました。このまま放置出来ませんので、各クラブに純増3名をお願いし、熱烈な増強努力をしてもらいました。目標到達は出来ていませんが、意識改革は進んだと自負しています。

会員の増加とロータリアンの増加は同一ではありません。会員がロータリアンになるためには、先ずロータリーを知ることが大切です。そのため、ペーパー“月信”を毎月発行し会員に直接配布しました。紙面の関係で、イロハだけしかお伝え出来ませんでしたが、多くの人々から共感を得ました。又公式訪問を個別に行い、会員と直接話し合えたのも有意義でした。

「ロータリーは、理屈ではなく行動」であるといわれます。インドでのポリオワクチン投与・インドネシアWCS・その他国内外の活動に多くの会員と共に参加しました。そして、“縁づくり”が推進出来たのは大きな財産です。

新年度は、日本で二人目の女性ガバナーを当地区から輩出します。米田真理子さんですが、勉強家で努力家ですので立派な地区運営をしてくれると思います。旺盛な意欲と行動力で、“変革と進歩”を一段と進めてくれると期待しています。

直前ガバナー 村上有司様への 感謝の言葉



2009年から2010年の一年に亘り国際ロータリー第2640地区ガバナーとして村上有司様におかれましては、2009年7月1日ご就任以来、私たちをご指導賜り、立派な数々の成果を上げて来られました。傍で、大変素晴らしい勉強をさせていただきました。新年度へ繋ぐべく、数々の温かい、細やかなご指導や、お気遣いを賜りました。ガバナーとしての任務を無事全うされましたこと、心よりお慶び申し上げます。

直前ガバナー・村上有司様は「鉄人」とお呼びできるほどタフで、知性に溢れ、知力・体力ともに備わったガバナーとして「歴史に学び 変革と進歩を」の地区方針のとおり、見事な実績をあげられましたことに、深甚なる敬意を表し、真に大賀に存じます。私の年度が順調にスタートできますのも、すべて村上直前ガバナーのご支援の賜物と感謝の気持ちでいっぱいでございます。

弁護士と言うご職業柄、貴重な時間を捻出され、ガバナーとしての役割を見事に果たされたことに、心よりお祝い申し上げます。また村上ガバナーを支えられた地区最大級の名門・伝統ある田辺ロータリークラブ皆様にも衷心より感謝申し上げます。

最後になりましたが、お優しい美しい奥様の内助の功は見事なものでございました。ともに世界を駆け抜けられて、日本や世界のロータリーに、村上ガバナーご夫妻の大きな存在をアピールしてこられました。今後は直前ガバナー・パストガバナーとして私たちをお導き下さいますようお願い申し上げます。真にありがとうございました。

規定審議会とクラブの活性化

RID2640 情報規定委員長
西尾幸祐（堺おおいずみRC）



新しい年度が始まりました。今年度は4月の規定審議会の決定を受け、新定款の下でのクラブ運営となります。今回の規定審議会で採択された制定案の中で特に重要な案件として「Eクラブを正式に認めたこと」、「直前会長が役員で理事会メンバーとなったこと」、「従来の四大奉仕に新世代奉仕を加えて五大奉仕としたこと」等があります。これらの中には違和感のある案件もあると感じるロータリアンも少なからずおられると思います。もちろん採択立法案に異議を申し立てることができ、全世界の5%以上のクラブが反対の意思表示をすれば一時保留となり、最終的には全世界のクラブでの投票になります。皆様のクラブでもこういった手続に興味を持っていただければと思います。もともとロータリーは社会奉仕に対する考え方の相違で活

発に議論がなされ、それが発展に寄与してきました。お互いが深い友情と信頼の絆があるから、激しい議論も可能になります。最近のRIの考えでは、ロータリーの活動は「社会奉仕が目的」であり成果を重視します。そのためできるだけ効率的な運営を考え、継続事業が中心になってきました。クラブとして効率を追求すればEクラブに行き着き、また継続事業という面では直前会長が理事会のメンバーである必要がでてきます。その一方で、決議案ですが、「社会奉仕に関する1923年の声明の第一項を、奉仕の哲学の定義として使用することを検討するようRI理事会に要請する件」が444対66という圧倒的大差で可決されました。このことは現在でもいろいろな考え方を持つ多様性がロータリーに存在することを表していると思います。

私見ですが、RIが決めたからとか地区が決めたからということで、何も考えずにクラブが受け入れればロータリーは衰退すると思います。ロータリーに関して各クラブでもっと活発に議論されるべきではないでしょうか。例えば「Eクラブができることでの現在のクラブに対するメリット、デメリットはどんなものか?」とか「会員がロータリーに求めるものは何か」などロータリーの根本を考える議論をすることで、より深くロータリーを理解するロータリアンが増え、それがクラブの活性化につながると信じます。

ぜひ皆様のクラブもそれぞれの個性を持ち、一般から見て入りたいクラブになるよう活性化していただければと思います。



IM1組

谷峯 正美

(たにみね まさみ)

(田辺東RC)
(時計販売)

勤務先及び役職：谷峯時計店 店主
 勤務先住所：田辺市下屋敷町22番地
 自宅住所：田辺市下屋敷町22番地
 ローター歴：昭和49年5月15日田辺東RC入会(創立会員)
 昭和55～56年度 幹事
 平成5～6年度 会長
 平成13～14年度開催時 一組IM委員長
 ※入会より現在まで幾つかの委員長を務めました。



IM2組

塩路 良一

(しおじ りょういち)

(御坊RC)
(林業)

勤務先及び役職：塩路 株式会社 代表取締役 社長
 勤務先住所：〒644-0003 和歌山県御坊市島545番地
 自宅住所：勤務先に同じ
 ローター歴：1975年 9月入会
 1978年度 クラブ理事 国際奉仕委員長
 1987年度 クラブ理事 社会奉仕委員長
 1988年度 地区ローターアクト委員
 1994年度 クラブ幹事
 1998年度 クラブ理事 クラブ奉仕A委員長
 1999年度 クラブ会長
 2007年度 地区米山記念奨学委員
 2010～ 地区ガバナー補佐
 地区米山寄付増進小委員長 兼務



IM3組

松田 洪毅

(まつだ こうき)

(和歌山東RC)
(金属工業)

勤務先及び役職：松田興産株式会社 代表取締役
 勤務先住所：和歌山市西河岸町46番地
 自宅住所：和歌山市加納町5-32
 ローター歴：1991年 和歌山東RC入会
 1996年 クラブ幹事
 2004年 クラブ副会長
 2005年 クラブ会長
 2007年 クラブ幹事

地区委員会
 1997年(～1999年) 青少年交換委員
 2003年(～2005年) 環境保全委員長 ローター
 100年の森担当



IM4組

中本 芳也

(なかもと よしなり)

(高野山RC)
(観光事業)

勤務先及び役職：(株)中本名玉堂 代表取締役社長
 勤務先住所：和歌山県伊都郡高野町高野山765
 自宅住所：和歌山県伊都郡高野町高野山448
 ローター歴：1987年6月5日 入会
 1991～1992年 クラブ幹事
 1997～2000年 地区インターアクト委員長
 2002～2003年 クラブ会長



IM5組

吉川 寿一

(よしかわ ひさかず)

(大阪狭山RC)
(短期大学教授)

勤務先及び役職：大阪城南女子短期大学 教授 生涯学習センター長
 勤務先住所：大阪市東住吉区湯里6-4-26
 自宅住所：大阪狭山市半田5-168-1
 ロータリー歴：1983年 大阪狭山ロータリークラブ入会
 (チャーターメンバー)
 1986年 GSE RI922地区(NZ等)派遣団団長
 1986-1989年度 地区GSE委員
 1989-1992年度 地区GSE委員長
 1992-1996年度 地区青少年交換委員会委員
 1996-1997年度 大阪狭山ロータリークラブ会長
 1996-1998年度 地区国際大会委員会委員長
 1998-1999年度 オンツー・シンガポール委員会委員長



IM6組

迫田 洋

(さこた ひろし)

(りんくう泉佐野RC)
(文具販売)

勤務先及び役職：ナダ商事株式会社 代表取締役
 勤務先住所：泉佐野市中庄924-3
 自宅住所：泉佐野市中庄924-3
 ロータリー歴：1987年6月 クラブ入会
 2005-2006年度 クラブ会長
 2006-2010年度 世界社会奉仕委員会(WCS)地区委員



IM7組

大森 豊

(おおもり ゆたか)

(高石RC)
(経営コンサルティング)

勤務先及び役職：大森経理 有限会社 代表取締役
 勤務先住所：大阪市中央区北久宝寺町1-5-6-205
 自宅住所：大阪府高石市東羽衣5-26-24
 ロータリー歴：1988年10月高石RC入会
 98-99年度 地区財団増進委員会委員
 99-00年度 地区OA化委員会委員 以降重任
 04-05年度 クラブ会長
 05-06年度 地区IT委員会委員 以降重任
 07-08年度 IM7ガバナー補佐



IM8組

猿田 慎男

(さるた まきお)

(堺北西南西RC)
(美術商)

勤務先及び役職：株式会社むさし屋 代表取締役
 勤務先住所：堺市堺区向陵東町1-2-19
 自宅住所：同上
 ロータリー歴：堺南西ロータリークラブ
 平成5年1月21日 発足
 チャーターメンバー

*平成20年、10月27日、堺北西と創立15周年を記に合併堺北西南西ロータリークラブの会員として現在に至る。

2010-2011年度 クラブ会長・幹事一覧

クラブ名	会長名	幹事名	クラブ名	会長名	幹事名
有田	應地 正章	中村 吉伸	大阪金剛	高橋 重明	竈 和夫
有田南	大崎 敏明	赤田 修己	大阪狭山	丸山 建夫	大江 洋一
有田2000	梅本 茂喜	中野 恵子	りんくう泉佐野	中川 公彦	町谷 謙一
藤井寺しゅら	山尾 利行	久志本 東	堺	生駒 周三	近森 裕子
御坊	福原 健三	小竹 伸和	堺東	三重野正之	吉澤 逸人
御坊東	尾崎 達哉	森本 弘之	堺北西南西	岩崎 輝徳	西澤 友成
御坊南	岩中 昭英	坂井 和夫	堺泉ヶ丘	赤松 健一	南川 正一
羽曳野	納谷健太郎	市口 廣文	堺北	宇瀬 治夫	坂田 兼則
羽衣	下迫 浩之	茂野 芳久	堺南	嶋田 豪洋	山本 勝之
阪南	辻 芳昭	奥野 英俊	堺中	西谷 稔	富田 康則
橋本	中西 栄市	坂口 卓	堺西	脇村利恵子	松岡 晋
橋本紀ノ川	田中 和男	横田 英麿	堺おおいずみ	木久 和則	辻尾 進
岩出	小川 勝美	長濱 順三	堺フェニックス	片木 修	京谷 知明
和泉	桃田 隆彦	山口 正眞	堺清陵	小出十代和	樋川 政次
和泉南	藤原 進	三井 通義	堺東南	森 裕貴	鶴 啓之
泉大津	藤原 重行	井阪 知義	泉南	河中 晋一	堀川 秀寿
泉佐野	義本 肇	服部 和生	新宮	尾崎 幸雄	関 康之
海南	門脇 孝文	冬野 泰生	白浜	野村 慎	片田 和雄
海南東	谷脇 良樹	上野山雅也	太子	川端 健夫	大村 充
海南西	高田 博司	岩崎 利明	高石	淡野 勝也	松井 哲治
貝塚市	佐納世志子	寺田 利治	高師浜	河合 良	佐伯 光
貝塚コスモス	小川 千恵	神藤 義雄	田辺	三谷 昌平	横田 達夫
関西国際空港	田中 洋	木村 祐士	田辺はまゆう	辻 諦淳	北山 和弘
河内長野	山崎 規男	菊伊祇京子	田辺東	西谷 次彦	坂本 正人
河内長野東	阿久根紀男	森本 義臣	富田林	森井 茂治	藤野 正勝
岸和田	久松 正典	山形 直道	富田林南	越井 康之	盛 祐證
岸和田東	坂東 桂子	大河内忠継	和歌山	木谷 聡一	石井 博
岸和田北	廣谷静一郎	近江 荘介	和歌山アゼリア	田原サヨ子	野村 伸
岸和田南	別所 啓司	松林 俊和	和歌山東	野上 泰造	古屋 光英
粉河	堀木 耕一	平井 貴	和歌山城南	山東 秀樹	山縣 好希
高野山	尾上 恵治	近藤 大玄	和歌山北	森本 芳宣	山下 茂男
串本	堀本 京子	矢倉甚兵衛	和歌山南	南方 克己	宮本 卓彦
松原	吉川 許司	松本 慶二	和歌山中	小嶋 克己	久保 邦臣
松原中	柴田 勝久	木本 圭二	和歌山西	乾 昌彰	主井 知子
美原	中野 純一	田中 泰吉	和歌山東南	辻本 圭三	土屋 一博
那智勝浦	大桑 啓文	濱 修一	和歌山サンライズ	豊澤洋太郎	谷 正之

公式訪問を始めるにあたって

今年度のガバナー公式訪問は ガバナー本人が地区内のすべてのクラブで行います。各クラブにおかれましては、下記のご準備をお願い申し上げます。

尚、すべて公式訪問専用車<RIテーマ付き>で回ります。今年度のRIテーマはロータリアン以外の方にも分かるテーマですので、ロータリー広報を兼ねて 大きなテーマをデザインした専用車(専属運転手付)で回らせていただきます。車内は特別仕様でパソコン・専用電話が使用可能になっております。

- ① 例会前の約1時間のクラブ会長、幹事との懇談会
- ② クラブ例会 1時間 このうち30分の卓話「ガバナーアドレス」
- ③ クラブ協議会は1週間前までにガバナー補佐をお願いしております。
- ④ 町長・市長さん(首長)にお目にかかり地域の社会問題をお聞かせいただける機会があれば幸甚に存じます。同自治体に複数クラブがあればガバナー補佐を通して調整をお願いします。

皆様のクラブを訪問できますのを大変楽しみにしております。



Governor Car





金行 芳憲

所属クラブ：有田RC
職業分類：火災保険
生年月日：1961年3月15日



児玉 悦男

所属クラブ：和歌山北RC
職業分類：外科医
生年月日：1955年10月1日



奥野 孝

所属クラブ：橋本RC
職業分類：脳神経外科医
生年月日：1955年6月9日



山口 規雄

所属クラブ：河内長野RC
職業分類：地方銀行
生年月日：1961年1月31日



北島 千恵

所属クラブ：河内長野RC
職業分類：学習塾
生年月日：1981年7月29日



原 靖治

所属クラブ：河内長野RC
職業分類：司法書士
生年月日：1971年7月12日



木下 和美

所属クラブ：堺中RC
職業分類：電気工事
生年月日：1960年11月25日



田崎 幹雄

所属クラブ：高石RC
職業分類：化学誘導品製造
生年月日：1954年1月1日



中井 昭宏

所属クラブ：堺フェニックスRC
職業分類：内科医
生年月日：1968年4月20日

PHF・ベネファクター(5月分)



お名前	回数	クラブ名
塩路 信人	BE	御坊
西本 憲茂	F	高野山
竹山 嘉平	1	堺
中大路 均	F	堺
尾崎 勝	8	新宮
渡部 正義	1	田辺

米山功労者(5月分)



お名前	回数	クラブ名
中村 行則	1	泉大津
西本 憲茂	1	高野山
近藤 新治	2	田辺
脇村 孝三郎	4	田辺
中松 村夫	3	田辺

2010.7.1

地区ガバナー指名委員会

◎ 勝野 露観(和泉)	月山 和男(和歌山南)	中島治一郎(泉大津)
平岡 正巳(羽衣)	大澤 徳平(堺)	楠 公延(高野山)
中村 幸吉(富田林)	亀岡 弘(泉南)	成川 守彦(有田)
水田 博史(岸和田東)	前田 孝道(和歌山東南)	小島 哲(泉大津)
前窪 貫志(和歌山南)	平尾 寧章(海南東)	三軒 久義(河内長野東)
平原 祥彰(粉河)	村上 有司(田辺)	

ガバナー
米田 眞理子
(堺フェニックスRC)

RI会長	レイ・クリンギンスミス(カークスビルRC)
RI会長エレクト	カルヤン・パナルジ(パピRC)
理事	黒田正宏(八戸南RC) 近藤雅臣(千里RC)
事務総長	エド H・フタ(ホルレルRC)

地区諮問委員会《パストガバナー》

月山 和男(和歌山南)	中島 治一郎(泉大津)	平岡 正巳(羽衣)	大澤 徳平(堺)
楠 公延(高野山)	中村 幸吉(富田林)	亀岡 弘(泉南)	成川 守彦(有田)
水田 博史(岸和田東)	前田 孝道(和歌山東南)	小島 哲(泉大津)	前窪 貫志(和歌山南)
平尾 寧章(海南東)	三軒 久義(河内長野東)	平原 祥彰(粉河)	勝野 露観(和泉)
村上 有司(田辺)			

RI会長賞・意義ある業績賞選考委員会
◎村上 有司(田辺) 勝野 露観(和泉)

ガバナーエレクト
林 寛吉 (和歌山北RC)

ガバナー補佐

①谷峯 正美(田辺東RC) ②塩路 良一(御坊RC) ③松田 洪毅(和歌山東RC) ④中本 芳也(高野山RC)
⑤吉川 寿一(大原真山RC) ⑥迫田 洋(りんくう泉佐野RC) ⑦大森 豊(高石RC) ⑧猿田 慎男(堺北西南西RC)

2010-2011年度のためのPETS研修リーダー

川村 克人(有田RC) 岩本 行弘(富田林南RC) 角谷 浩二(泉南RC) 西尾 幸祐(堺おおいずみRC)
中川 優(堺東南RC) 豊澤 洋太郎(和歌山サンライズRC)

地区協議会ホスト
和歌山北RC

インターシティーティング担当クラブ

1組 田辺はまゆうRC
2組 御坊南RC
3組 和歌山東RC
4組 高野山RC
5組 美原RC
6組 関西国際空港RC
7組 大阪金剛RC
8組 堺東RC

地区委員会

地区幹事

地区代表幹事	楠 玲子(堺フェニックスRC)
地区副代表幹事	小野晃範 上田俊夫 岡本勝士 田中眞琴 三村文男
地区幹事	京谷知明 中野一郎 尾羽根伸幸 細川浩二 今野華 犬伏幸代 石田得子 熊取敬子 松本美和子 向井利之 周防君子 宅一朗 田辺弘樹 田中範子 辻野美智子 吉川美幸 酒井誠 片岡嵩 山田真樹 有住和浩 中井昭宏 清水亜稀未(堺RC) 重山香苗(堺東RC) 綿谷伸一(堺北RC) 吉田透(田辺RC) 初田隆生(和歌山北RC)

地区財務委員会
片木 修 森島憲治 岡本勝士 田幡茂美

ロータリーの友 地区委員
岡本勝士(堺フェニックスRC)

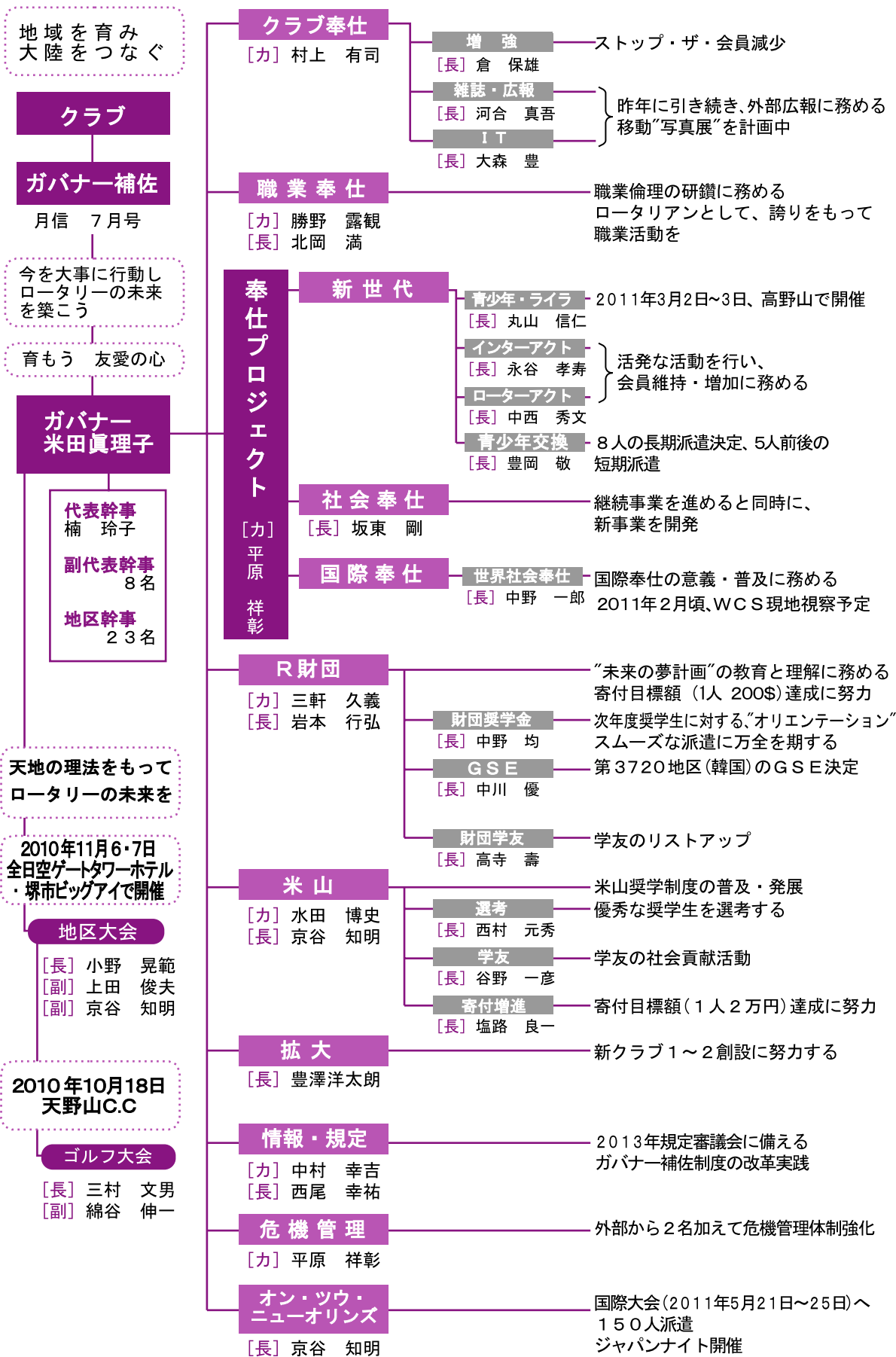
地区大会 2010年11月6日～7日

実行委員長	小野晃範	副委員長	上田俊夫 京谷知明
大会幹事	坂口義郎		
大会副幹事	生駒周三(堺RC)	木久和則(堺おおいずみRC)	
	赤松健一(堺泉ヶ丘RC)		

ゴルフ大会2010年10月18日 天野山CC

実行委員長 三村文男 副委員長 綿谷伸一(堺北RC)
堺互輪会一同

第2640地区 地区委員会活動奉仕概要



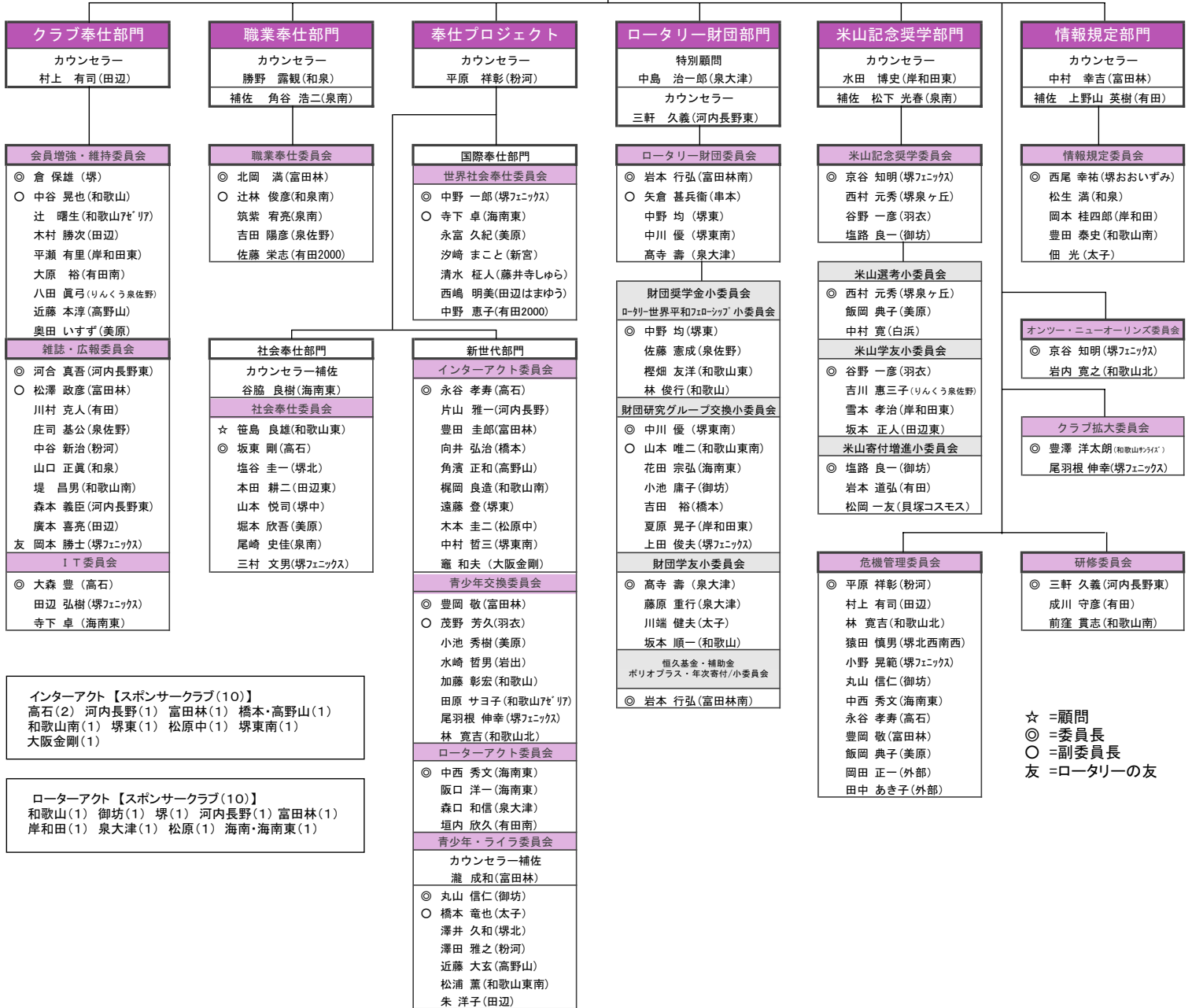
凡 例

[カ] ……カウンセラー [長] ……地区委員長

2010~2011年度国際ロータリー 第2640地区委員会組織表

2010.7.1

ガバナー 米田 真理子(堺フェニックス)



新年度の『ロータリーの友』7月号、お届けいたします。本年度は『ロータリーの友』地区だよりを配布時に添付させていただくことにいたしました。地区だよりの名の通り、最初に身近な地区関連の活動記事、投稿等を皆様と共に読んでまいりたいと思っています。続いて、横組み、縦組み記事の中でぜひ目を通していただきたい記事を紹介させていただきます。

“Rotary Japan”ホームページの『友』紹介ページと併せご活用いただければ幸いです。

『ロータリー・アットワーク』『言いたい・聞きたい』『友愛の広場』『俳壇・歌壇・柳壇』

等はクラブ会員の皆さんの投稿によって成り立っているページです。本年度はクラブ雑誌広報委員長を中心に投稿を意識していただければと思っております。

『ロータリーの友』をより身近なものにしようではありませんか。

ロータリーの友編集委員会 地区代表委員 岡本勝士

地区関連の記事

- ① ガバナー紹介——横組み P 32
地区初の女性ガバナー誕生 (堺フェニックスRC 楠玲子)
 米田真理子ガバナーの経歴、人となり、が楠玲子地区代表幹事によって紹介されています。
 趣味の俳句は今月号にも入選作が掲載されています。
- ② 卓話の泉——縦組み P 10 **保育所の起源と今** (堺泉ヶ丘RC 池尾弘久)
- ③ 俳壇——縦組み P 12
くまのみち鐘無き寺の鐘供養 (御坊RC 野村浚一)
牟婁の山花みな白き真昼かな (御坊RC 橋本順子)
皿にまで櫻散り込み吉野建 (河内長野東RC 山口征一)
敷藁を持ち上げ百合の芽吹きけり (堺フェニックスRC 米田真理子)
- ④ 柳壇——縦組み P 12
相席の話題が添える旅の味 (新宮RC 塩崎公治)
不況風吹いてる割に暖かい (堺RC 井手胡蝶)
貸して損貸さずに得することもある (堺RC 井手俊太郎)
- ⑤ バナー自慢 **和歌山城南RCバナー** —— 縦組み P 17
- ⑥ ロータリー アットワーク **新たに時計塔を寄贈 貝塚RC** 縦組み P 26
- ⑦ 掲示板 **新クラブ 和歌山サンライズ** 横組み P 45

横組み記事

- ① 『友』の新たな飛躍に向けて (ロータリーの友編集委員会委員長 安平和彦) P1
『ザ・ロータリアン』発刊満 100 年、『ロータリーの友』が公式地域雑誌となって満 30 年であることご存知でしたか? 「一般社団法人ロータリーの友事務所」設立の経緯、「よりよき『友』」発刊に向けての気持ちが述べられています。
- ② RI 会長メッセージ 変化の風 (レイ・クリンギンスミス RI 会長) P5
「地域を育み、大陸をつなぐ」 2010-11 国際ロータリーテーマ P13
レイ・クリンギンスミス RI 会長紹介 P6~12
- RI 指定記事、上記の 3 つは必ずお読みください。年度初めにあたり、テーマを話題にインフォーマル・ディスカッション・ミーティングはいかががでしょうか? RI 会長メッセージの締めくくりに、「私たちロータリアンは幸せです。私たちは共に、世界をよりよい場所にすることができます」と述べられています。
- ③ 日本選出 RI 理事メッセージ P16~17
実践の年度 (黒田正宏 RI 理事 (第 2830 地区 PG))
新時代の幕開けに (近藤雅臣 RI 理事 (第 2660 地区 PG))
- ④ ガバナーの横顔 P20~37

縦組み記事

- ① SPEECH P2~6
成功の法則 松下幸之助はなぜ成功したのか PHP 総合研究所前社長 江口克彦
「松下幸之助は出かけるときに社章とロータリーバッチを襟に着けていた」から始まり松下幸之助の二つの言葉で締めくくられた講演要旨です。成功の根本は人材の育成であることが伝わってきます。
- ② シリーズ『手に手』 クラブ探訪 P7~9
くらぶ談議 三年間の取材を振り返って
『手に手』の掲載は終わりましたが、三年間の取材を通して外部の目を見たロータリークラブについて池辺史生、宮本貢の元記者が対談されています。さて、あなたのクラブは? 広報、会員増強維持との関連でも興味深い記事です。ぜひ一度お読みください。
- ③ 言いたい・聞きたい P14~15
何がロータリーか (久居 RC 山松健一)
「パスト会長、その肩書は重きものです。少し勉強しましょう」同感です。
- ④ 友愛の広場 P18~21
酒たばこやめて百まで生きるばか (神埼 RC 小林正明)
- ⑤ ロータリー ネットワーク P22~32
多くの活動報告が掲載されています。我々のクラブも積極的に投稿を

文庫通信 (274号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信より

- ◎「2010年規定審議会報告」 佐藤秀雄 2010 3p (D.2510)
野々村政昭 2010 3p (D.2800)
安平和彦 2010 2p (D.2680)
- ◎「職業奉仕とは」 久邇邦昭 2010 2p (D.2750)
- ◎「国際奉仕をやっているクラブの方が会員減少が少ないのだ！」 2010 2p (D.2720)
- ◎「重要な変更のお知らせー1・2 (ロータリー財団寄付に関して)」 2010 2p (D.2840)
- ◎「第15回ロータリー日本青少年交換研究会報告書ー1・2・3」 峯岸則幸 2010 3p (D.2840)
- ◎「国際ロータリー青少年交換の近況」 中村 盟 2010 2p (D.2630)
- ◎「ロータリー簡単図解その4～7 (ロータリー・ロータリークラブとは？/ロータリーとは？綱領/決議23-34から決議92-286/社会奉仕を考える)」 鈴木章夫 2009、2010 4p (D.2520)
- ◎「入りて学び 出でて奉仕せよ」 村上有司 2010 7p (D.2640)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/ PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

ハイライトよねやま 124

1 寄付金速報 — 今年度残り1カ月、達成厳しく —

5月までの寄付金は12億1,850万円です。前年同期と比べて11.9%減、約1億6千万円の減少となりました。普通寄付金が2.5%減、特別寄付金が16.0%減と、依然として厳しい状態です。

今年度も残りあと1カ月を切りました。奨学生800人支援に必要な目標額14億5千万円に対し、まだ2億3千万円が不足しています。今期の普通寄付金を納入されていないクラブはお早めにご送金ください。普通寄付金・特別寄付金ともに6月30日(水)当会口座入金分までが今年度の寄付実績となります。入金が7月1日(木)以降になった場合は来年度の寄付となります。ぜひとも今年度最後のご協力をよろしくお願い申し上げます。

2 理事会・評議員会開催報告 — 2010年度事業計画・予算決定 —

6月2日に2009年度第2回評議員会、翌3日に2009年度第3回理事会が、それぞれメルパルク東京(東京都港区)にて開催されました。

評議員会 全国から48名の評議員と、常務理事、監事および島津久厚名誉理事長の11名が出席。議長には、互選によって多田宏評議員(第2580地区ガバナー)が選出されました。

【主な評議員会決議】

- 理事補欠選任：第2610地区前山正一理事の辞任に伴い、津田達雄氏が補欠選任された。
- 2010年度事業計画案および収支予算案、2010年度奨学資金特別積立財産取崩：それぞれ原案通り承認された。

評議員会では、「ホームページを活用して海外の学友に情報発信し、ホームカミング制度を一層推進してほしい」「選考において日本語能力を重視し過ぎているのでは」などの意見が出されました。また、現地採用奨学金の試行結果や、公益認定に向けての進捗状況などについての質疑応答がありました。

理事会 理事30名と監事3名および島津久厚名誉理事長が出席し、議長の板橋敏雄理事長の進行のもと、評議員会の承認を得た上記bが理事会でも承認されたほか、以下が決定されました。

【主な理事会決議】

- 2010年度評議員選出：各地区から推薦された68名の評議員を選任。
- 2011学年度奨学生採用数：寄付金収入の低迷から、目標額14億5,000万円の達成は困難な状況であるが、前年度に引き続き奨学生採用数を800名とすることを決定。同時に奨学事業の意義と重要性を更に広報し寄付への呼びかけを各地区に依頼することとした。

理事会では、「次年度は特別積立財産を取り崩すが、資金集めについて真剣に考える時期に来ているのでは。われわれ理事の役割について具体的に考えていきたい」との発言を皮切りに、各理事が寄付増進の具体策や問題点について活発な意見交換を行いました。



なお、両日とも会議開始前に、東京米山友愛RCの創立会員である張旭梅さん(中国/2005-06/東京広尾RC)がスピーチしました。「ロータリーと出合って人生が変わった。会員となってからはロータリアンに対する理解がさらに深まり、少しずつ成長している自分がある。これからクラブのメンバーとともに、学友・奨学生とロータリー、そして、日本とそれぞれの出身国との懸け橋となるよう頑張りたい」と述べ、大きな拍手が贈られました。



3

東京米山友愛RCの加盟認証状伝達式が開催されました

東京米山友愛ロータリークラブの国際ロータリー加盟認証状伝達式が5月30日、都内で開催され、同地区のロータリアンをはじめ、全国から400人以上が参加しました。国内で初めて米山学友を中心に設立されたこのクラブは会員数29名（うち米山学友18名）、平均年齢37歳、学友以外の会員も在日外国人や留学経験のある日本人で構成され、合わせて19もの言語が話せるという国際色豊かなクラブです。

関博子特別代表（東京世田谷中央RC会長）の点鐘で式典が始まり、設立経過報告、会員紹介のあと、バグパイプ奏者の先導で、黒田RI理事、加盟認証状を捧げ持った学友がスポットライトに照らされながら入場。壇上にて黒田RI理事から久邇ガバナーへ、そして楊錦華クラブ会長へ加盟認証状が手渡されました。楊会長は、「私たちは、助けを必要とする人々の力になりたいという友愛の精神を持ち、世界の懸け橋となるような活動を目指している。会員の若さや国籍の多様さを活かして、奉仕の理想に根差した活動を積極的に進めていきたい」と、決意を語りました。



第2部では、中国米山学友会初代会長・姫軍さん（1995-97 / 東京臨海RC）が特別記念講演を行いました。「若い彼らが果たしてクラブを運営していけるのかと、祝福と同時に心配する気持ちもあるでしょう。しかし、必ずできます！」と、力強く断言。中国学友会華北分会副会長の嘉木揚凱朝さん（1995-97 / 名古屋大須RC）と共に、著名な書道家に揮毫を依頼したという「敬天愛人」と書かれた書軸を掲げながら、「ロータリーと出合ったことは天命。自分のためだけに生きるのではなく、ここにいるロータリアンのように、社会奉仕の精神をもった人間になることを目標とし、今後の長く困難な道のりを一步一步進むことができれば、きっと成功するはず」と結び、万雷の拍手が贈られました。

第3部の祝宴は、ロータリー財団管理委員の田中作次氏、元国際ロータリー理事の服部禮次郎氏、米山学友で駐日アフガニスタン臨時代理大使のバシル・モハバット氏（1982-83 / 名古屋清須RC）らが祝辞を述べました。歓談後は、ペンライトが揺れる幻想的な雰囲気の中、「We are the World」の大合唱で幕を閉じました。



7月上旬、米山記念奨学会ホームページで当日の様子を動画（15分）で公開予定です。

4

韓国米山学友会が再スタート！



韓国学友会の2010年度定期総会が5月28日、韓国ソウル市内で開催され、元国際ロータリー理事の蔡熙秉氏をはじめ、韓国学友77人、日本からは板橋理事長を含むロータリアン4人が参加する盛大な会となりました。

総会では新役員が紹介され、これまで長年学友会長を務めた安熙道さんに代わり、2009年の韓日親善会議でスピーチを行った柳京子さん（第3650地区ニューソウルRC会員、1981-83 / 北茨城RC）が新会長に就任し、3人の副会長も決まりました。これまで低調だった韓国学友会が活動を再開し、今後は総会の定期的開催、ホームページの開設、地域別支部の設置など積極的な活動を展開する予定です。（事務局長 坂下博康）

2010年 モントリオール国際大会

世界中からロータリアンとその家族たちがモントリオールにやってきて、2010年度国際大会の開会本会議が開催されました。ジョン・ケニーRI会長(写真真ん中)やボブ・スコット国際大会委員長のあいさつに続き、恒例のロータリーのある国々の国旗入場です。余興は、2部に分かれ、それぞれ音楽とパフォーマンスで参加者を楽しませました。

今回の大会は、本会議場はベルセンター、分科会が開かれる会場や友愛の家は国際会議場と、会場が2地区に分かれています。両会場はシャトルバスで結ばれていますが、本会議の始まる前や終わったあとは長蛇の列。地下に降りると、両会場を結んでいる地下鉄に無料で乗ることができますが、意外と空いていてこちらの方が便利のようです。歩いても20分弱という距離ですから、歩いて移動する人たちも少なくありません。



ポリオの撲滅は世界の義務



6月22日の第3回本会議、世界のポリオ撲滅を目指すロータリアンにエールを送る世界保健機関の世界ポリオ撲滅推進計画責任者、ブルース・アイルワード氏。

写真：Monika Lozinska-Lee/Rotary Images

カナダ、モントリオールで開催されている2010年RI国際大会にて、25年を数えるポリオ撲滅活動を完遂させるよう激励を受けたロータリアンは、ロータリーによるポリオ撲滅の誓いを新たにしました。

6月22日、第3回本会議が開かれ、世界保健機関の世界ポリオ撲滅推進計画責任者、ブルース・アイルワード氏が講演を行いました。アイルワード氏は、ポリオ撲滅が間近に迫っている現在の状況と、ロータリーが描くポリオのない世界が現実のものとなろうとしていることを大会の出席者に訴えました。その前日となる6月21日の夜、元ポリオ患者のラメシュ・フェリスさんが、大会会場である Palais des congrès からモントリオール旧市街の Bonsecours Market までの道のりを、手こぎ式の自転車で移動しました。これは、Bonsecours Market の外壁に、ポリオ撲滅を訴える「En finir avec la polio (End Polio Now)」の文字をイルミネーションで照らすイベントの一環として行われました。同日に行われた第2回

本会議では、20カ国以上の政府高官やその他の著名人の署名が記された、「アフリカ・キックアウト・ポリオ」キャンペーンのサッカーボールが、雷鳴のような拍手喝采の中、会場に到着しました。

「ロータリアンの皆さまの善意があったからこそ、ポリオ撲滅活動を抜本的に推し進めてくることができました」と、アイルワード氏はポリオとの闘いにおけるロータリアンの貢献を称賛しました。

アイルワード氏はさらに、タジキスタンにおける最近のポリオ発症事例を挙げ、撲滅活動を完遂させることは決して容易なことではないと指摘しました。タジキスタンでは、ポリオウイルスによって成人の死者が出たほか300人の子どもが感染し、国境は封鎖され、国家間の移動が禁止されています。タジキスタンにおける惨状は、ポリオ撲滅活動の失速を如実に物語るものだとアイルワード氏は説明します。

「ロータリアンの皆さまは、この12カ月でポリオ撲滅が可能であることを実証し、世界もまた、失敗を通じて多くのことを学んできました。今、この闘いに全力を尽くす重要性はずっと高くなっています」とアイルワード氏。

タジキスタンでのポリオウイルス発生を受け、48時間後にはポリオ・プラス基金から総額50万ドルの緊急資金が投じられました。現在、現地の状況は沈静化しつつあるとアイルワード氏は述べます。同氏はまた、現存する2種類のポリオウイルス両方に効き目がある二価ワクチンに言及し、インドのビハール州、ウッタルプラデシ州の両州において過去6カ月間ポリオが未発症であることを報告しました。

「ポリオ撲滅に向けた皆さまの活動には目を見張るものがあります」とアイルワード氏。「皆さまは、超我の奉仕を実行すると同時に、ロータリーを世界の舞台へと押し上げたのです」ポリオ・プラス・コートジボアール委員会委員長で、アビジャン・ビエトリー・ロータリー・クラブ(コートジボアール)の会員であるマリー・イレヌ・リッチモンド・アオウアさんは、第2回大会本会議において、「アフリカ・キックアウト・ポリオ」キャンペーンのボールをジョン・ケニーRI会長に渡し、署名を書き入れてもらいました。

「ポリオ撲滅は義務であり、選択肢の一つではありません」とリッチモンド・アオウアさん。「私たちは、子どもの命を奪い、身体を自由を奪うこの恐ろしい病から、アフリカ、東南アジアを含む全世界を救うために、最後の一押しに全力をかける必要があります」

ホワイトホース・ロータリー・クラブ(カナダ、ユーコン州)の会員であるフェリスさんは、2008年、手こぎ式自転車でカナダを横断し、ポリオ撲滅活動のために300,000カナダドル(294,100米ドル)の募金を達成しました。6月21日、警察の協力を受けたフェリスさんは、インターナショナル・ポリオ・プラス委員会のロバート S. スコット委員長やロータリー家族の青少年たちとともに、モンリオール旧市街の Bonsecours Market まで、自転車に乗って移動しました。



長期計画

ビジョン

私たちは、世界中の地域社会における人々の生活の改善に貢献するため、活発で行動力のあるクラブから成り、人々から選ばれる奉仕組織である。

標語 超我の奉仕

クラブのサポートと強化

- クラブの刷新性と柔軟性を育てる
- 四大奉仕部門の全部門における調和の取れた活動を行う
- 会員の多様性を増進する
- 会員の勧誘と維持を改善する
- リーダーを育成する
- ロータリーを伸展させる
- クラブと地区における長期計画の立案を奨励する

人道的奉仕の重点化と増加

- ポリオを撲滅する
- 以下の分野における奉仕の持続性を高める
 - 青少年と青年のプログラム
 - ロータリー財団の6つの重点分野
- 協力組織とのパートナーシップおよび他組織との協力関係を拡大する
- 地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを創造する

公共イメージと認知度の向上

- イメージとブランド認知を調和させる
- 行動を主体とした奉仕を推進する
- 中核となる価値観を推進する
- 職業奉仕を強調する
- クラブにおけるネットワークづくりの機会ならびにクラブ独自の主な活動について周知を図るようクラブに奨励する

中核となる価値観 奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ

使命

私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する。

RI理事会は、最近、修正を加えた当組織の長期計画を採択しました。この長期計画は、強力なクラブ、効果的な奉仕、認知される統一ブランドというロータリーの未来にとっての3つの基本要素の推進に焦点を当てています。2010年7月1日より有効となるこの新たな計画では、優先項目が7項目から3項目に統合されており、各項目は、測定可能な活動目標を備えています。長期計画は定期的に見直しと改正が行われます。2007年に承認された長期計画のほとんどの側面は、今回改正された2010年長期計画に組み込まれています。

規定審議会から求められた通り、2009年、長期計画委員会はRI長期計画の広範な見直しと評価を行いました。見直しの一環として、世界14,000人のロータリアンを対象としたアンケート調査、ロータリーのイメージを探るためロータリアンと一般人によるフォーカスグループ（座談会調査）、ロータリーの使命、ビジョン、長期的優先項目に照らしたRIの長所、短所、機会、課題の見直しが行われました。

この調査の結果を反映し、以下の趣旨に沿って長期計画に修正が加えられました。

- 個々のクラブの重要性という基本、ならびにクラブをサポートするためのRIの積極的な取り組みを認識することにより、基本に立ち返る。
- 財団の6つの重点分野の範囲内で多大な成果をもたらす奉仕活動を強調することにより、RIとロータリー財団の長期的な方向性を統一する。
- 世界舞台での行動を主体としたロータリーの奉仕の成果を紹介することにより、組織のイメージを明らかに打ち出し、文書で裏づけられたニーズに取り組む。

今後の取り組みにあたり、この長期計画は、RIが目標の達成に向けて活動計画を立て、その進捗を確認するための青写真となります。RI長期計画委員会および事務総長との連携の下、理事会は、向こう3年度にわたってこの計画を実施するための詳細を詰めていく予定です。計画には、主要業績評価指標、予定期日、リソース、所有が含まれています

「長期計画立案の手引き」「クラブ・リーダーシップ・プラン」「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」はこちらから：www.rotary.org。

最新情報、ニュース、お知らせ、その他の追加情報は、
ロータリーのウェブサイトをご覧ください。

ご質問、ご意見は、
RI長期計画担当室 (spo@rotary.org) までお寄せください。

中核となる価値観



中核となる価値観

ロータリーの中核となる価値観は、組織内においてロータリアンが何を優先させ、どのような行動を取るかという指針を含めた、組織文化の指導原理を表すものである。これらの価値観は、ロータリーの長期計画において、ますます重要性を増している構成要素である。こうした価値観は、当組織のリーダーシップの意図と方向性を示す原動力となるものである。

奉仕

ロータリーの奉仕活動とプログラムは、さらなる世界理解と平和をもたらすものであると、私たちは信じている。奉仕は、私たちの使命の主要な要素である。私たちは、個々のクラブの計画と行動を通じて、奉仕する者に無類の喜びを与え、組織全体に奉仕の文化を創造しているのである。

親睦活動

個人による奉仕活動は個々のニーズに焦点を当てるものであるが、協力して行う奉仕活動は人類に奉仕するものであると、私たちは信じている。力を合わせて活動すれば、その力は無限となり、多くのリソース(資源)をもたらし、私たちの人生を豊かにし、視野を広げるものとなる。親睦は、民族や国家といったさまざまな違いを超越し、寛容の精神へと導くものである。

多様性

ロータリーは奉仕の理想の下にすべての人々を国際的に結束させると私たちは信じている。私たちは、会員組織において、また活動や奉仕において、職業の多様性を信じている。事業や専門職務の社会を反映させているクラブが、将来の繁栄の鍵を握るクラブである。

高潔性

私たちは、活動の結果について、また、目標達成の過程においても、私たちのリーダーや同僚会員が説明責任を果たすことを約束し、期待している。私たちは、仕事においても人間関係においても、倫理と職業の観点から、常に高い基準を固く守っている。私たちは、公平さと尊敬の念を保ちながら人々と付き合い、また、私たちに託されたリソース(資源)を良心的に管理する。

リーダーシップ

私たちは、それぞれの活動分野におけるリーダーから成る世界的な集まりである。私たちは、指導力を伸展させることの重要性、および会員の優れた資質としてのリーダーシップを信じている。ロータリアンである私たちは、これらの中核となる価値観を率先して実行していくリーダーである。

これらの中核となる価値観はすべて、私たちが日常使用している「ロータリーの綱領」と「四つのテスト」に反映されています。これらの価値観は、人間関係における高い倫理基準を定め、維持していくため、奉仕の理想を培い、支持するよう、私たちを鼓舞・激励するものです。

2010年5月度出席報告

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	5月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	5月 出席率	平均 出席率
	09.7.1	5月末	5月	累計	5月	累計					09.7.1	5月末	5月	累計	5月	累計			
有田	37	37	1	1	0	1	4	96.88	90.43	大阪金剛	31	28	0	0	0	3	3	91.00	89.10
有田南	30	32	0	2	0	0	3	98.77	97.23	大阪狭山	5	5	0	1	0	1	4	95.00	91.15
有田2000	14	15	0	2	0	1	3	95.56	90.71	りんくう泉佐野	27	27	0	0	0	0	3	77.85	76.09
藤井寺しゅら	15	15	0	0	0	0	4	90.00	95.00	堺	77	76	0	6	0	7	3	84.18	85.51
御坊	52	52	0	3	0	3	4	87.21	87.88	堺東	33	35	0	2	0	0	4	97.85	98.06
御坊東	18	15	0	0	0	3	3	100.00	87.39	堺北西南西	19	19	0	0	0	0	3	75.92	77.21
御坊南	26	27	0	3	0	2	3	89.74	87.77	堺泉ヶ丘	21	21	0	0	0	0	3	93.65	95.93
羽曳野	26	15	0	3	0	14	3	97.23	84.50	堺北	31	31	0	2	0	2	4	82.14	82.91
羽衣	22	19	0	0	0	3	3	96.49	85.24	堺南	28	27	0	1	0	2	4	78.41	80.03
阪南	13	13	0	0	0	0	3	100.00	97.07	堺中	25	22	1	2	0	5	3	72.33	69.04
橋本	50	53	1	5	0	2	3	92.54	91.63	堺西	17	19	0	2	0	0	4	85.94	89.25
橋本紀ノ川	17	17	0	1	0	1	4	95.58	87.32	堺おおいずみ	31	34	0	3	0	0	4	79.41	80.96
岩出	27	28	0	1	0	0	3	92.68	92.22	堺フェニックス	25	32	1	7	0	0	4	93.89	90.00
和泉	37	36	0	1	0	2	3	76.92	78.88	堺清陵	20	20	0	0	0	0	4	82.90	85.61
和泉南	31	27	0	0	0	4	4	60.18	61.79	堺東南	12	12	0	0	0	0	4	94.45	98.23
泉大津	47	51	0	5	0	1	4	78.00	78.34	泉南	18	17	0	1	0	2	4	86.67	85.86
泉佐野	30	34	0	5	0	1	4	87.94	93.20	新宮	59	60	0	3	0	2	3	80.56	79.81
海南	42	42	0	0	0	0	3	66.70	72.70	白浜	12	14	0	2	0	0	4	100.00	98.07
海南東	64	69	0	7	0	2	4	80.80	81.00	太子	11	14	0	3	0	0	4	76.90	76.00
海南西	22	22	0	0	0	0	4	87.72	86.74	高石	26	27	1	2	0	1	3	78.57	74.32
貝塚	17	17	0	1	0	1	3	95.55	99.29	高師浜	18	19	0	1	0	0	4	75.00	82.92
貝塚コスモス	20	20	0	0	0	0	3	94.53	94.95	田辺	85	90	0	8	0	3	3	85.56	87.92
関西国際空港	23	24	0	2	0	1	4	69.79	76.81	田辺はまゆう	30	35	0	8	0	3	3	89.52	90.56
河内長野	30	35	3	8	1	3	4	80.90	78.40	田辺東	48	48	0	3	0	3	3	88.40	92.28
河内長野東	30	28	0	1	0	3	3	100.00	95.06	富田林	32	34	0	2	0	0	4	64.81	74.09
岸和田	44	39	0	0	0	5	2	89.71	87.96	富田林南	20	18	0	0	1	2	4	85.02	77.04
岸和田東	54	54	0	3	0	3	3	94.49	92.19	和歌山	66	71	0	9	0	4	3	87.63	85.81
岸和田北	22	18	0	0	0	4	3	100.00	100.00	和歌山アゼリア	43	44	0	2	0	1	4	78.40	80.63
岸和田南	19	21	0	2	0	0	3	90.48	88.85	和歌山東	53	51	0	2	0	4	3	89.70	90.67
粉河	19	22	0	3	0	0	3	100.00	97.74	和歌山城南	39	38	0	1	0	2	4	97.73	92.63
高野山	23	24	0	1	0	0	3	96.67	96.53	和歌山北	45	52	1	8	0	1	4	85.11	81.35
串本	11	14	0	3	0	0	3	71.43	72.78	和歌山南	89	90	0	4	0	3	4	86.84	85.71
松原	35	36	0	1	0	0	3	86.96	84.32	和歌山中	29	28	0	0	0	1	3	77.78	83.13
松原中	24	22	0	0	0	2	3	93.94	85.68	和歌山西	21	21	0	0	0	0	3	95.00	95.00
美原	24	24	0	2	0	2	4	95.50	94.40	和歌山東南	41	46	0	7	0	2	3	86.37	89.25
那智勝浦	19	21	0	2	0	0	4	75.00	71.02	和歌山サンライズ	0	25	0	25	0	0	3	97.33	96.00

クラブ	7月1日クラブ会員数				5月末クラブ会員数				5月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2100	女性	133	男性	2134	女性	154		5月	累計	5月	累計
72	2233				2288				87.27	9	185	2	130



2010-2011年度ガバナー事務所

〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁1番16 C棟14号
ガバナー事務所 (7月1日より)

TEL : 072-224-2640

FAX : 072-224-2650

E-mail : info@rid2640yoneda-g.org

HPアドレス : <http://www.rid2640g.org> (継続)

※ 電話番号等は、7月1日(木)からの変更ですので、
くれぐれもお間違いのなきようお願いいたします。